



〈国・県の教育理念〉

「生きる力」の育成
 「有徳の人」づくり
 新学習指導要領
 GIGAスクール構想
 〈沼津市の教育〉
 尊き志を持つ人づくり
 大志学習(キャリア教育)
 確かな学力の育成
 言語力育成
 小中一貫教育の推進

学校教育目標

『いい顔 いい声 いい姿勢』

目標をもち よく考えて工夫する 池っ子

「小中9年間を通して、人権尊重の視点に立った人づくりを進めます」

教職員は人権尊重のモデルとなる

- ①授業を軸とした取組
- ②環境を整える取組

〈児童の実態〉

- ・明るく元気がよい
- ・頑張る門池っ子

〈保護者の願い〉

- ・学力・意欲向上
- ・思いやりをもって

〈地域の願い〉

- ・明るいあいさつ
- ・門池を愛する

人権教育目標

互いに良さを認め合い、思いを言葉に表し、伝え合い、学び合う子

〈人権教育の努力事項〉

- 人権を尊重する学級・学校づくり
- 全教育活動を通じた人権教育の推進
- 教育相談の充実
- 様々な人権問題を解決しようとする児童の育成
- 家庭・地域との連携

〈学年の重点目標〉

低学年	中学年	高学年
・自分を大切にし、友達と仲良く、助け合える子	・自分も友達も大切にし、互いに良さを認め合える子	・自他の人権を尊重し、互いに良さを認め、高め合う子

〈学級経営の重点〉

- 児童の実態を的確に把握し、子どもを大切にする指導
- 児童が互いに認め合い、励まし合える学級づくり
- 自分の思いや考えがはっきり言える学級集団の育成

関連を図る取り組み

- ・全校読書
- ・栽培飼育活動
- ・清掃活動
- ・集会活動
- ・募金活動

関連を図る取り組み

- ・男女平等教育
- ・ボランティア活動
- ・福祉教育
- ・国際理解教育
- ・情報教育
- ・健康教育・同和教育

〈各教科における指導の重点〉

各教科	道徳	特別活動	総合的な学習の時間
○思いを言葉に表し、伝え合い、学び合う授業作り。(あたたかな聴き方・やさしい話し方) ○児童一人一人の学ぶ力の育成と分かる授業の推進。 ○人権教育の視点を取り入れた教材の工夫・授業の充実。	○道徳教育の充実(思いやり・相互理解) ○人間のあり方、生き方を追究していく過程で人権問題を解決しようとする道徳的実践力の育成。	○望ましい集団活動を通して助け合い認め合う人間関係と正義感を持った行動力の育成。 ○考えを出し合い創る児童会活動。(委員会活動・縦割活動等) ○尊き志を育むキャリア教育	○自ら課題を見つけ主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育て、自己の生き方を考える。

生徒指導・教育相談・教職員人権感覚向上

- 生徒指導・教育相談・ハートオープン月間等の充実
- 児童理解研修・特別支援教育についての研修の推進
- QUの実施(児童理解)

教職員の
人権感覚の向上

家庭・地域との連携

- 学校における人権教育の理解と啓発
- PTA活動との連携